

第4回さかい支部社会福祉協議会委員会のまとめをお伝えします！

さかい支部社協 2次計画ふりかえりニュース

3月5日（木）に第4回さかい支部社協委員会を開催しました。
「第2次 さかい支部住民福祉活動計画」の取り組みについて、13名の委員がグループに分かれ、その進捗をふりかえるとともに見えてきた課題や今後取り組みたいことなど活発に意見を交わしました。

【発行】
坂井市社会福祉協議会
さかい支部
坂井市坂井町下新庄 18-3-1
TEL : 0776-67-0699
【発行月】令和2年5月

第2次 さかい支部住民福祉活動計画

スローガン

「かたいけの」「おかげさんで」気づかう言葉がこだまする
ぬくもり感じる 坂井のまち

支え合える人づくり

- 1 集落を基盤とした福祉の体制づくりに取り組みましょう
- 2 地域の見守り活動を充実させましょう
- 3 地域の支え合い、助け合いのため、地域に関心をもつ人材を増やしましょう

つながりの場づくり

- 1 地域活動に取り組みやすい環境を整えましょう
- 2 地域のなかで人が集まる場を増やしましょう
- 3 地域の各種団体や団体同士のきずなを強めましょう

— 支え合いの人づくり —

■ 取り組めたこと

- 多くの人にできるだけ声をかけた
笑顔
- 集落の人との話し合い・話しのかけ方に留意
- 福祉委員になって人の動向に注視→福祉についての関心度高まる
- 母子の活動で寡婦の方を手伝い喜んでもらっている
- 施設での障がい児童への読み聞かせ（月1回）
- 図書館での高齢者を対象とした音読教室（隔月1回）
- 坂井町民話（坂井町への愛）を東十郷小学校児童全員に語る
- 地域の状況を分かるように福祉マップを作成
- 福祉マップに危険箇所を記入した方がよい
- 集落の行事に積極的に誘った→喜ばれた
- まち協のいやし部会の取り組みで見守りの大切さを感じた
- 民生委員・児童委員や福祉委員等のつながりを意識できた
- 福祉マップづくりで情報を共有しあうことで活性化を図れた



— 大切にしたいこと —

■ それぞれの柱をふりかえり…

- 共通の認識を持つ仲間を地道に作っていく
- 充て職でも、一緒に活動してくれる協力者づくり
- 人への思いやりが、人を成長させる
- 隣近所の支え合い
- SOSを出せない人への積極的な関わり
- アイデアを実践にする
- 男性の外出の機会を増やしたい
- 40年以上続いている祭りをこれからも大切にする
- 家庭内独居の進む中で高齢者が話す場を作ってあげたい
- 住民総参加型の福祉活動
- 行きたいところへ行ける支援
- 若い人の力を借りたい



— つながりの場づくり —

■ 取り組めたこと

- ふくしの会の協力により、集落でサロンを開催できた
- スポーツの行事が人気（障がい団体、老人クラブ）
- 障がい者の会員が楽しめるよう声かけをまめにしている（障がい団体）
- 村づくり、サロン等に出来るだけ参加した
- 子どもたちと色々な方と交流の場がうまれた
- 学校と連携して子ども達の成長を感じた

■ 第2次計画を振り返るまでに ■

振り返りを行うにあたり、各区の福祉活動を担っている福祉委員の代表者会議「さかい支部福祉委員会」と、地域ごとの福祉活動を担っているさかい支部管内の「ふくしの会」のみなさまに意見をいただきました。

その意見をさかい支部社協委員のみなさまに報告し、今回の振り返りを行いました。



Point